



印西市

# 議会だより

第161号

平成24年(2012年)8月

発行 印西市議会  
編集 議会だより編集委員会  
〒270-1396  
千葉県印西市大森2364-2  
TEL 0476-42-5111(代)  
FAX 0476-42-5299  
メールアドレス  
gikai@city.inzai.lg.jp



四街道市文化センターでの総合開会式

## 第63回 郡市民体育大会 印西市総合第2位

平成24年  
第2回  
定例会

会期5月29日~6月19日

### 平成24年第2回定例会 議案等議決結果

議案番号	件名	議決の結果
議案第1号	住民基本台帳法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決
議案第2号	印西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第3号	平成24年度印西市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第4号	印西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第5号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第6号	財産の取得について	原案可決
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度印西市一般会計補正予算(第9号))	承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(印西市税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(印西市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について)	承認
報告第1号	継続費繰越計算書の報告について	報告
報告第2号	繰越明許費繰越計算書の報告について	報告
報告第3号	事故繰越し繰越計算書の報告について	報告
報告第4号	専決処分の報告について	報告
報告第5号	専決処分の報告について	報告
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任
発議案第1号	放射性物質を含む焼却灰の手賀沼終末処理場を一時保管場所とする決定に対し、より丁寧な説明を求める決議について	原案可決
請願第24-1号	クリーンセンター次期中間処理施設整備等に関する深度ある調査研究を強く求める請願書	採択
請願第24-3号	市議会議員の会議・視察に関する出欠簿の作成と公開を求める請願	採択
請願第24-4号	デマンド交通、乗り合いタクシーの運行を印西市に求める請願	継続審査
請願第24-5号	私立幼稚園通園児にかかる教育費負担軽減のための入園金補助を求める請願	採択

第2回定例会は会期22日間で開かれました。条例の一部改正が3件、補正予算1件、その他2件の計6議案のほか、議員発議による発議案が1件、承認4件、報告5件、諮問1件、請願3件、陳情2件が提出され、継続審査の請願とともにそれぞれ慎重な審議が行われました。なお、議案などの議決結果については、左表のとおりです。

### 市議会議員功労表彰

この度、市議会議員として永きにわたり、市政の発展に努めた功績をたたえ、全国市議会議長会から、金丸和史議員(10年)が表彰されました。



議会だよりを読んで感じたことなど、皆さまのご意見をお待ちしております。



# 一般質問

平成24年第2回定例会では開会日から4日間、17人の議員による個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。ここでは紙面の関係で、その一部を掲載いたします。

## 個人質問 上條 公司 未来を担う印西の子等に 良い教育環境を

質問1 交通安全と防犯の両面から、通学路の安全策を問う。

事件や事故を未然に防ぐ対策は喫緊の課題である。どこを危険と認識し、どのような対策を講じているか。

教育部長 大森坂と竹袋神社付近は危険と認識し県に対策を要望しているが、予算不足と工法困難を理由に進まない。大森坂付近は、PTAと新しい通学路も協議している。

質問2 交通安全か防犯か保護者の意見は分かれている。(二者択一の話ではない。)ワゴン車通学も検討してはどうか。

答弁 そうしたい。  
質問2 新学習指導要領では、言語活動の重視が求められている。小学三年から中学卒業までの「調べ学習」で使用する学校図書の実と司書の全校配置につき教育委員会の見解を問う。

教育長 学校図書館貸出しシステムの導入や団体貸出で

書教育の充実を図り、司書を増員し、貸出しが増加した。

質問 他自治体が断った美術品等の受け入れに、去る三月多額の税金が予算化された。今回の寄贈品のうち建物は違法建築で、改修費は数千万円を要するとのことだが。

教育部長 県より改善命令は受けた。地質調査をしないので改修費は分からない。

質問3 発作下町内会の若山牧水碑の広場に要請のあった、東屋建設費用拒否。地震で傷んだ登録有形文化財の岩井家住宅母屋(武蔵屋)も修理

## 個人質問 軍司 俊紀 放射線対応と 国道464号線について

質問1 印西市における放射線・放射能対応について、給食1食分の全ての放射線物質の測定を定期的に計測し、公表すべきではないかと考えるがどうか。

質問1 印西市における放射線・放射能対応について、給食1食分の全ての放射線物質の測定を定期的に計測し、公表すべきではないかと考えるがどうか。

教育部長 現在行っている事前検査から、食材の安定的な安全性がほぼ確認できた段階で、定期的に測定する方向で、検討して参りたいと考えている。

教育部長 現在行っている事前検査から、食材の安定的な安全性がほぼ確認できた段階で、定期的に測定する方向で、検討して参りたいと考えている。

質問2 グループ型小規模保育(家庭的保育事業)の運営と管理について、今後の具体的なスケジュールはどのようなものになるのか。

健康福祉部長 8月以降に実施場所の改修等を行った上で、本年10月に開所する予定である。

質問3 印西市情報化計画について、印西市ではツイッターによる情報発信を考慮していないように思えるが、現状と今後についての認識を問う。

総務部長 ツイッターの運用方針を整え、アカウント(利用権)を取得し、情報発信手段として活用できればと考えている。

質問4 牧の原駅圏の将来について、

について、国道464号線は供用を開始したが、多くの市民から苦情が寄せられている。実際に現場を見たのか。

市長 5月25日の大渋滞については、私自身も、現場も確認させていただいた。改めて、また利用者、住民の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びしようと思っっている。

### その他の質問

放射線・放射能対応について(健康管理・民間地除染・軽減策)

印西市情報化計画について(WiFi・ホームページの多言語化について)

牧の原駅圏の将来について(商業施設・交通問題について)

## 個人質問 橋本 和治 自転車の安全対策について

質問 自転車の安全対策については、何らかの実効性のある対策を早急に立てなければならぬ。ついては、次の3点を伺う。①自転車運転マナー向上の取り組み。②自転車損害保険の加入率向上。③自転車走行環境の整備。

市民部長 ①と②を一括して答弁する。自転車は、身近な交通手段として利用されているが、交通ルールを遵守する意識が十分に浸透してなく、自転車関連事故の発生件数は、交通事故全体の2割を占めている。市では、交通安全教室において、交通マナー等

市民部長 ①と②を一括して答弁する。自転車は、身近な交通手段として利用されているが、交通ルールを遵守する意識が十分に浸透してなく、自転車関連事故の発生件数は、交通事故全体の2割を占めている。市では、交通安全教室において、交通マナー等

を指導しており、その中で保険加入の重要性を啓発している。また、5月7日に千葉ニュータウン中央駅で啓発活動を実施し、18日には本塾中学校を会場に、中学生と一般の方を対象に千葉県主催の自転車交通安全教室を開催した。自転車損害保険加入率については、正確な状況を把握できないが、自転車に係る各種の啓発活動の際には、自転車損害保険の必要性についても啓発したい。

都市建設部長 ③について、市道では、まだ自転車専用道が整備されていないが、21住



千葉県主催「自転車交通安全教室」

区内において、歩行者と自転車を分離した形での道路整備を計画している。

質問 市として安全教室を実施する考えはないか。

市民部長 現在、交通安全教室を、小学校の高学年生及び中学生に対して行っている。一般の方を対象とした「交通安全教室」については、「いかに参加してもらおうか」も踏まえて今後検討したい。

質問 自転車で人を傷つけた場合の事後経過は、自動車

事故よりも悲惨な結果が多いと言われている。いつ自分や家族が被害者に、あるいは加害者になるかもしれない。このようなリスクを低減するために、自転車の整備・点検と保険がセットになったTSMマークを普及推進し、保険の加入率を向上させてはどうか。

答弁 自転車保険の必要性を啓発するなかで、整備するのと保険が付いてくるTSMマーク制度があることを周知したい。

質問 自転車保険の必要性を啓発するなかで、整備するのと保険が付いてくるTSMマーク制度があることを周知したい。

## 個人質問 松尾 榮子 放射線、北千葉道路、 中央駅圏土曜開庁は

質問1 放射線対策について、できる限り安心できる体制づくりが今後のためにも必要。持ち込みによる食品・井戸水等の放射性物質検査は。

市長 放射性物質検査機器

が5月16日納品されたことを受け、予定を前倒しし、6月1日から本塾支所で実施する。検査費用は無料である。

質問2 北千葉道路について。千葉ニュータウン事業の



取束を平成25年度末に控え、未処分地の早期処分、大街区等への企業立地促進等のためにも北千葉道路の開通は最重要課題の一つ。5月25日、国道464号掘削部の一部が供用開始されたが大混雑した。

①開業時の状況と対応②今後の予定は。

**都市建設部長** ①今回の供

用開始では混雑が起こり市民の皆様は大変ご迷惑をおかけした。千葉県、都市再生機構、千葉県警にただちに連絡し応急対策をとった。今後も連携し渋滞等が起こらないよう改善していく。②国道464号掘削部は白井市谷田―印西牧の原駅付近まで約6・5kmと印西市鎌刈―若萩間0・8kmを供用開始。今後印西牧の原駅―印旛日医大駅間を整備し25年度末完成予定。印西市若萩―成田市押畑間9・8kmは28年度、対面通行で供用開始目標。押畑からは国道408

号、空港道路の国道295号に接続し成田空港につながる。

**質問3** 中央駅圏における

土曜開庁については平成22年12月議会、23年9月議会で質問し、中央駅前出張所の移転に伴い準備を進め、24年7月頃までに実施したいとの答弁をいただいていた。準備状況は。

**市民部長** 昨年9月議会で

24年7月頃までに毎月第1・第3土曜日を開庁予定と答えたが、7月初旬に住民記録システムの改修等があるため、本年8月から開始したい。

**その他の質問**

- ・ 除染実施計画、費用負担、汚染土壌の処分、学校・民有地の除染、農業への影響等について
- ・ 希少生物種等に配慮した公園整備
- ・ 中央駅前地域交流館、21住区地域交流施設について
- ・ 学童保育について、他。

山田 喜代子

**国民の権利である生活保護制度広報で周知を**

**質問1** 生活保護は憲法25

条で保障された権利であり、生活に困っている人は誰でも申請できる。資産があっても、働いていても、年金があっても、路上生活でも、収入が保護基準未満なら受給できる。県内で受給率が最低なのは印西市だ。広く市民に向けて制度を広報で周知するべきだ。市長は生活保護が増える原因

を何と考えるか。

**健康福祉部長** 生活に困ら

れている内容を詳しく伺い、制度を説明している。関係課、機関、民生委員などと連携をとり保護の実施に努める。

**市長** 社会経済状況の変化

というところであろうと思う。

**質問2** 住宅リフォーム制

度の実施を。個人が住宅を改修する際、地元の業者に発注

する条件で、市が改修費用に一定の補助を行うもので、地域経済に波及効果があり、県内では17自治体の実施。

**都市建設部長** 本年6月よ

り耐震改修工事の一部を補助する事業を推進している。これらの利用状況を踏まえ、実施について検討する。

**質問3** 放射能対策につい

て、放射性物質の除染は全市民対象に行うべきだ。市として機器を購入し、住民自らが、検査できる体制の整備を。

**環境経済部長** 消費者庁か

ら市に貸与された機器で、6月4日から実施する。精密機器である事、場所の確保の点から、本笠支所に設置した。

**質問4** 保育園の待機児童

ゼロへの取り組みはどう進めるのか。

**健康福祉部長** 1、2歳児

の待機は37人。今後は0歳児が増加すると推測。私立保育園の定員枠の拡大、公立保育園の非正規保育士の活用、家庭保育の実施で対策を図る。

**質問** 私立任せでなく、公

立保育園の増設、正規保育士の増員、非正規保育士の労働条件の改善でこそ待機をゼロにすることができると。

**市長** 財政と調整をつけな

がら対応していかなければならないと考えている。

**その他の質問**

・ 消費税は不公平税制であるという認識は市長はあるか。

板倉 正直

**URからの天下り人事やめるつもりはないか**

**質問1** 私は7月の印西市

長選挙に立候補する決意を表明したので、この質問は私にとつて最後の個人質問となる。渾身をこめた質問をしたい。印西市政はだれのためにあるのか。UR(都市再生機構)のためにあるのか、市民のためにあるのか。

**市長** 言うまでもなく市民

のためにある。副市長とこの重要ポストがなぜ国土交通省・URからの天下りなのか。

**質問** それでは、副市長と

いう重要ポストがなぜ国土交通省・URからの天下りなのか。

**答弁** 天下りとは、中央官

庁を定年退職した人材を引き

44・7分。千葉県の平均は、42・6分。全国平均は、37・4分となっている。鎌ヶ谷市は34・8分となっている。

**質問3** 西の原、いには野、

滝野のタウンセンターがURの地上げによって破壊されている。URと市民生活、どちらが大切か。

**都市建設部長** それらの地

区のセンター施設は売却されることになった。URが公募による土地処分を行う。印西市としては、この「本設化」が1日も早く実現することが、市民生活の利便性向上につながる、と考えている。早期に土地処分がはかられるよう、URなどに要望していく。

**その他の質問**

・ URと(株)山洋の取引

**質問1** 公明党は2008

年中国四川大地震を受け「犠牲者ゼロプラン」を提唱。学校耐震化の自治体負担の軽減を図る「改正地震対策法」成立をリード。政権交代後に学校耐震化事業5千棟が2千2百棟に大幅縮減されたことに

対し「学校耐震化を失速させてはならない」と強く訴え、

予備費や補正予算で事業を取り戻した。国会議員が耐震化推進の枠組みを作り、地方議員が現場で実施を訴え連携して学校耐震化を推進。耐震化率は02年の44・5%から昨年は80・3%、今年度中には90%近くまで進捗の見通しとなった。当市の状況を伺う。さて、東日本大震災時当市に

**学校施設の非構造部材等の耐震化対策**

浅沼 美弥子

において一部学校体育館の天井が崩落した。照明や天井等の非構造部材の落下は大変に危険だ。早急に全学校施設の非構造部材等の点検・耐震化を進めるべきと考えるがどうか。

**教育部長** 今年度実施して

いる宗像小学校の屋内運動場及び六合小学校の特別教室棟が完了すると全小中学校の耐震化が終了。非構造部材の日常点検ができない箇所は施設の大規模改修と併せて検討したい。

**質問** 文部科学省の調査に

よると非構造部材の点検未実施校は1万39校で全体の34・7%、非構造部材の耐震化率は、29・7%という状況だ。学校保健法や建築基準法の規定を活用し速やかに点検を実施できないか伺う。

**答弁** 建築基準法第12条に

規定の法定点検時に非構造部材の各種項目を点検項目として追加できないか検討する。

**質問** 国の補助制度の活用

についてはどうか。

**答弁** 「学校施設循環改善交

付金 防災機能強化事業」制度がある。非構造部材の耐震化改修工事を実施した場合に、点検費用及び設計費用を工事費用に加算しその費用に對して3分の1の交付金制度だ。点検のみでも制度の利用が可能か調査・研究する。

**その他の質問**

- ・ 国民年金制度の普及啓発
- ・ アダプトプログラム制度
- ・ 児童手当制度
- ・ 通学路の安全点検



完成した六合小学校特別教室棟



個人質問

# 印西市の市民要望対応と 高齢化・空き家対策

海老原 作一

**質問1** 市民からの要望をどの様に対応し、経過や結果を要望者にご伝えているか。

**市長** 内容により、対応できるものはその旨を書面もしくは口頭により伝え、すぐできないものや対応が難しい場合においても、その理由を要望者に説明している。

**質問** 印西市域における通学路の歩道整備の要望にどう対処しているか。

**都市建設部長** 受付後の対応については、要望個所の状況確認をし、写真や状況資料を作成し、国道の場合は、道路管理者に要望している。市道については事業化の資料

として保存している。

**質問** 歩道整備に至らない理由及び課題についての記録はあるか。

**答弁** 用地の確保や整備費用等の問題があるものと認識し、内容は記録として残している。整備の支障となっている事項の把握に努め、事業実施の進捗を図っていきたいと考えている。

**質問2** 印西市全体の高齢化率は、千葉県下で2番目に低い、特定地区では高齢化率がかなり高くなっている問題について。

**健康福祉部長** 地域の中で支え合うことが重要で、その



高齢者の孤立を防ぐため早期の対応が必要となっている

ための仕組みと担い手を今後どうしていくかが課題となっていくと考えている。

**質問** 検討の時は過ぎ、早急に対策が必要と考えるが、市はどう考えているか。

**答弁** 高齢者の孤立を防ぐために早期の対応が必要であると考えている。

**質問3** 管理不全の空き家対策について。

**都市建設部長** 現状を確認し、必要に応じ所有者に連絡

し、危険性のある場合は印旛土木事務所と連絡している。

**質問** 改善や解体を勧告できる市条例の制定について。

**答弁** 近隣住民や通行人に被害を及ぼすおそれのある空き家については、適正管理が図られるような仕組みづくりを庁内の連携を図りながら検討していく。

**その他の質問**  
・二次救急医療機関の開設について

個人質問

## 郵便局開局は・学童保育、市内交通について

近藤 瑞枝

**質問1** 印西牧の原駅圏への郵便局開局見通しについて。

**市長** これまで郵便局(株)の回答は「現時点では説明できる状況にない」であった。今回は「今年度に入り牧の原駅圏での物件探索を行い、出店に向けて条件整理や検討作業を行っている状況」と。

**質問** 住民の誘致活動、今年度の市と郵便局の協議内容は。

**環境経済部長** 郵便局に、牧の原駅南13会長連盟の要望書・滝野地区6自治会約4千人の署名提出。2月、市長自ら郵便局訪問、また先方担当者から来庁し駅周辺の街開きの状況確認。3月、5月、担当者が国道464号沿大型商業施設の立地状況など確認。

**質問** 市長として開局の見通しをどう考えているか。

**市長** 前向きに検討されている。一日も早く開局できる

よう最善の働きかけを続ける。

**質問2** 学童クラブの現状・今後の見通しは。

**健康福祉部長** 現在、17施設で利用児童は685人。全児童数がほぼ変わらない中、利用者数・入所率は増えている。今後も増加の見通し。

**質問** 満員時の入所基準は。

**答弁** 定員の125%程度までは指導員の配置等で対応。それ以上は、低学年優先、保護者の勤務形態考慮。

**質問** 指導員の確保は。

**答弁** 毎月広報にて募集。時にハローワーク利用。

**質問** 定員超過の学童クラブにどのような対応を。

**答弁** 児童数の推移を踏まえ、今年度、小倉台第2クラブ新設、来年度、木刈・いに野学童クラブ増設。

**質問** 滝野学童クラブの入所児童推移の見込みは。

**答弁** 年々減少。夏休み等の短期入所希望者の為、滝野小ミューテイングルーム使用を提案してきたが。

**質問** セキュリティー等問題なく、既に検討に入っているか。

**その他の質問**  
・デマンド交通、北総交通パスのルート、ダイヤ改正時の時刻表配布等

個人質問

## 北総線高運賃問題と千葉ニュータウン鉄道

雨宮 弘明

**質問** 千葉県・沿線6市及び京成電鉄(株)・北総鉄道(株)との間で成立した「合意書」の協議の過程で、北総鉄道がCNT(千葉ニュータウン鉄道(株))に支払っている多額の線路使用料(平成22年度で約26億円)がネックになって運賃値下げができないことから、平成21年9月県主催の市長会議で京成電鉄、北総鉄道、国土交通省にCNTに対する線路使用料を見直すよう「要請書」を提出することが決定しているが、その後「合意書」締結の関係者でCNT問題について協議したか。

**市長** 具体的な内容については踏み込んでいない。

**質問** CNTの業績はどうなっているか。

**企画財政部長** 平成22年3月末で21億7000万円の債務超過の状態である。

**質問** CNTが累積赤字である限り、北総鉄道は同社に線路使用料を支払い続けることになっている。CNTの赤字体質の原因は何か。

**答弁** 同社が都市基盤整備

る。この夏休みに間に合わせたい。

その他の質問

・デマンド交通、北総交通パスのルート、ダイヤ改正時の時刻表配布等

公団(現在の都市再生機構)から小室(印旛日医大間の線路を譲り受ける際その資金を親会社の京成電鉄からの借入金によって賄ったため、その金利負担が赤字の原因になっていると認識している。

**質問** 京成電鉄が株主に配布した「事業報告書」の子会社との取引説明の項に、「千葉ニュータウン鉄道に対する資金の貸付については、市場金利を勘案して決定している。」CNTの決算書によると京成からの借入金残高は常に100億円以上あり、支払い金利は3億円で推移している。京成電鉄はCNTの資本金を僅か1000万円にして子会社相手に金貸業を行っていると言え、そしていつまでも赤字にしておいて北総鉄道から多額の線路使用料を吸い上げているため乗客は高い運賃を払わされているのではないか。

**答弁** CNTの資本金の経緯は承知していないが、経営状態については県と連携し把握していきたい。

### 会議録がインターネットで閲覧できます。

ホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/inzai/inzai.html>

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は、紙面の都合により要約してあります。今までの会議録による閲覧に加え、インターネットによる閲覧ができますので、ぜひご覧ください。

なお、従前どりの会議録の閲覧も次の場所で閲覧できます。第2回定例会の会議録は、9月上旬頃閲覧開始予定です。

- ◇議会事務局(市役所5階)
- ◇行政資料コーナー(市役所1階)
- ◇支所(印旛・本埜)
- ◇市内図書館6館(大森、小林、小倉台、そうふけ、印旛、本埜)





個人質問

耐震改修から 景気対策へシフト

中澤 俊介

質問 平成23年9月議会で提案した耐震改修促進事業をさらに利用しやすくするため工夫や、制度設計の見直し、当該事業の概要について伺う。

都市建設部長 耐震改修促進事業は、平成22年9月から印西市住宅・建築物改修促進事業補助制度により、耐震診断、耐震改修設計、耐震改修工事に対する補助を実施している。本年6月からは、新たに市の補助事業による耐震改修工事に伴う内装工事のリフォームに要する経費の一部を、一戸建ての住宅の場合、その経費の1/2以内で、20万円を上限とし、補助することで、事業の見直しを行なった。

質問 今後は地域経済を活性化させるためにも、景気対策を優先すべきであり、市内業者を利用した場合に限り補助する、船橋市のような住宅

リフォーム補助事業はどうか。 回答 船橋市では、住宅リフォーム工事に、市内事業者の施工を条件とし、市内で利用できる商品券を交付していると聞いている。県内の住宅リフォーム助成事業については、平成24年4月現在、国の補助事業である社会資本整備総合交付金事業を活用し、17の自治体で実施し、地元業者の施工を条件に、地域経済の活性化や雇用創出に資する事業を展開している。印西市では、住宅・建築物改修促進事業補助制度により、事業の推進を図っている。

質問 耐震改修から、より即効性の高い住宅リフォーム補助事業へシフトすることで、地域経済の活性化が促進される。雇用の創出に加え、現金給付ではなくプレミアム商品券の発行で、小売店や飲食店

への波及効果など、市内全体に還元できる仕組みが必要だ。景気を刺激し、需要を喚起するための景気対策はどうか。 回答 市では、本年6月から、改修促進事業補助制度の

見直しを行ない、事業の推進を図っているが、今後は、県内の自治体における住宅リフォーム助成事業の利用の状況を踏まえ、市における事業の実施を検討したい。

個人質問

暫定施設の動向と 危機管理対策について

齋藤 光彦

質問1 高花ショッピングセンター内の「コモディイイダ」撤退に伴う市の具体的な対応について

環境経済部長 市では、コモディイイダの撤退の報を聞き、生活利便施設は必要不可欠であるとの認識から、ショッピングセンターを管理・運営する、(株)千葉ニュータウンセンターに対して、コモディイイダ高花店の存続交渉や、存続に至らなかった場合、新たな生活利便施設の早期誘致など、地域住民の方々が不便をきたさぬよう積極的な対策を講じるよう強く要望し、あわせてコモディイイダに対しては、本社を訪問し、撤退を決定した経緯などを伺うとともに、高花地区におけるコモディイイダ高花店の必要性を説明し、高花店の存続を願っていたが、撤退は社内決定であり、方針は変わらないとの説明を受けた。(株)千葉ニュータウンセンターからは、後継店舗の早期誘致を指し、最善の努力をしていくとの回答を得ているので、引き続き後継店舗の早期誘致を要望し

ているところである。

質問2 印西市として「危機管理監」の配置が必要と考えるが検討する予定はないか。

総務部長 現在、県内自治体において、危機管理監を配置している市町村は、9市であるが、東日本震災以降に危機管理監を配置した自治体は、市原市、習志野市、銚子市の3市と伺っている。自然災害を始め、新型インフルエンザ対策等、あらゆる危機事案を一元的に総括、調整するための危機管理体制については、どの自治体においても充実・強化が求められているところであり、24時間体制による危機事案への迅速な対応、全庁的な業務管理の調整、役割分担及び初動体制の確立など、危機管理に対する体制の整備において、危機管理監等の配置は重要な課題であると認識している。

個人質問

印西市・白井市・栄町の 住民の考えは。

板橋 睦

質問 クリーンセンター問題について、印西クリーンセンター次期施設意見交換会を「ゴミ処理施設を考える印西・白井・栄連絡会」と5月25日に環境整備事業組合で行ったが、今後の説明責任について。

質問 住民(参加者)の意見は。

環境経済部長 次期中間処理施設については、住民の皆様には建設予定地の結果に至る経緯や施設の基本計画概要など、ご理解いただけるよう今後も引き続き丁寧に説明していくことで、説明責任を果たしてまいりたいと聞いている。

質問 傍聴者からの意見は。 回答 今回の意見交換会では、連絡会との意見交換が終了し、時間があつた場合、傍聴者からの質問を受けるということであつたが、時間が無くなったことから傍聴者からの意見、質問はなかつた。

質問 意見交換会における参加者、出席者は。

質問 市長選の結果によって、民意を反映し、理解を得られたと考えるか。

回答 主催者の「ゴミ処理施設を考える印西・白井・栄連絡会」から8名。環境整備事業組合から正副管理者を含め7名。市町職員5名。傍聴者は60名であつた。

回答 建て替えについては多額の費用が掛かる事業であるため、今後も引き続き丁寧に説明していくことと考えている。

質問 質疑の方法は。

回答 連絡会からあらかじめいただいた質問事項をもとに、管理者がお答えし、その後意見交換を行うという形で進められた。

その他の質問

放射能問題について ・病院問題について ・教育問題について

その他の質問

千葉ニュータウン事業について ・交通問題について ・環境施策について

個人質問

印旛高校跡地・ 住民サービス・ 道路建設

大塚 輝男

質問1 基本計画案が昨年8月に示されたが、現在の状況はどうか。

市長 その後、この基本計



耐震改修に伴う原状復旧工事(リフォーム)への補助が加わり、さらに利用しやすくなりました



「いんざい市議会だより」の1面に掲載する写真を募集しています。
【題 材】 印西市の四季折々の風景
【応募資格】 市内在住、在勤または在学の方
詳細については議会事務局までお問い合わせください。
《議会を傍聴してみませんか》
次の定例会は、9月4日(火)～10月3日(水)の会期予定です。開会は午前10時からとなりますので、5階議場にお越しください。
本会議の様子はインターネットでもご覧いただけます。
アドレスは http://www.discussvision.net/inzaisi/index.html
なお、日程が変更になる場合もありますので、お問い合わせください。
【議会事務局】 ☎0476-42-5111 (内線607・608)



画に基づき、高校跡地において実施する各事業の基本的な整備内容を定めるため「印旛高校跡地活用基本設計業務を9月末の完了を目指し作業を進めている。

企画財政部長

跡地の用地については、土地所有者千葉県教育庁と約2年前から協議を実施しており、跡地全体を当市が取得することとしている。

質問2

市の文化を高める為にも、長年教育の場だった跡地に、芸術館などの建設はどうか。

教育部長

市民交流・歴史文化ゾーンとしての基本方針のもと、旧印旛高校のトレリーニング室を改修し、貝化石、市内出土遺物、旧印旛高校関連資料等の歴史資料の展示室と作業所等に保管している考古資料等を集約し収蔵及び保管する予定である。

質問3

市に寄付されたメタルアートミュージアム光の谷のコレクションは、その後の対応、経過はどうか。

教育部長

メタルアートミュージアム光の谷については、施設のバリアフリー化や、公共施設としての調査と改修工事の設計を行うための経費を当初予算に計上した。改修時には休館し工事を実施し、平成25年4月に市立美術館として開館する予定である。

質問4

印旛支所、本笠支所の住民サービスについて、現在の状況はどうか。

総務部長

印旛及び本笠支所については、合併協定項目

の中に明記されていることを踏まえ、支所には総合的な機能を持たせ、市民の皆様が合併後も不便を感じないように配慮し、窓口業務などは合併前と変わらずに、サービス提供を受けることが可能である。

質問5

本笠地区の竜腹寺線道路のその後はどうなのか。

都市建設部長

工法検討業務については、橋梁の方が有利であるとの結果となり、橋梁整備として計画するものがある。

個人質問

災害時におけるICTの事業継続について

小川 義人

質問 災害時におけるICT(情報通信技術)の事業継続について①災害時における被害の想定について②バックアップ対策について③学校での課題について

総務部長

①、②各種システムのサーバ機器やデータの保管場所は、一部例外を除き、本庁舎電算室または県内他市にある民間データセンターに設置・保管し、データのバックアップは毎日行っている。

行政が保管・管理する情報

で、特に重要な住民情報系の基幹システムは、市外データセンターにメインシステムを置き、専用回線で結んだプライベートクラウド方式で運用をしている。基幹システムのバックアップは、システム障害対策として、データセンターと本庁舎電算室にバックアップサーバを設置し、システム障害や回線障害に備えている。

さらに、バックアップデータ

は毎日、専用回線で県外への遠隔地保管も行っている。

災害発生時の対応は、停電

の場合、本庁舎を含め3か所

に非常用電源を持ち、電力が維持でき、端末台数を制限することで、本庁舎のシステムが稼働する。火災や損壊の場合は、住民記録等の情報は、本庁舎、市外、県外に保管し、全ての消失はないと考える。

クラウドの利点は、維持管理や処理作業がなくなり、使用量に合わせた費用負担となり、経費面の効果は大きい。課題は、通信回線が利用できない場合の対応を考慮する必要がある。さらに、クラウドの性質を見極め、特性に合ったセキュリティを備えた業者やシステムなどを選定する必要がある。特性の合わない選択をした場合、情報漏えいの発生や経費増大につながることもある。今後も、システムや業務の特性を見極めつつ、クラウドを利用していききたい。

教育部長 ③学校のデータは、市教育センターと本庁舎のサーバに保存し、バックアップを行い、二重の体制で、災害時に備えている。

個人質問

交通安全対策と公共交通について

岩崎 成子

質問1

交通安全対策について①小・中学校の通学路の現状と課題②通学路の安全総点検実施③歩道の整備及び路側帯の拡幅④高齢者・園児への交通事故防止の取り組みについて伺う。

市長

④映像教材や高齢者に関連した事故事例などを紹介し、事故に遭わないための交通安全教育を実施、さらに、参加・体験・実践型の交通安全教室として、夜間の視認性や反射材の効力について体験する「高齢者ナイトスクール」などを実施している。園児への交通事故防止の取り組みとして、寸劇や着ぐるみを使い、道路の歩き方や横断

点検を終了したところである。

都市建設部長

③用地の確保が必要であり、整備までに長い年月を要してしまうケースも多いことから、道路敷地内の法面等を活用し、歩行空間を確保することなども交通安全対策としての一つの有効な整備手法ではないかと思う。

歩道の渡り方など歩ぶ交通安全教室を各園で実施している。

教育部長

①PTAやボランティアの方々の協力をお願いしながら、パトロールや交通指導を行い安全確保に努めている。合併から現在まで、登下校中の交通事故は発生していない。学校現場においては、今まで以上に子どもたちは一人一人が登下校中における交通事故等を想定して、それに対する安全行動がとれるように指導していくことが課題となっている。②5月をはじめ、各学校に通学路の安全点検を指示し、同月中旬までに

点検を終了したところである。

質問1

市長の妻が社長を務める造園・土木(株)山洋は、市長自身が創業者でもあり、現在も最大株主である。3月議会で、(株)山洋とUR(都市再生機構)の取引が問題になったが、市長の後援会の討議資料には、癒着の事実がない旨の記述がある。取引が存在しなかったのか。市長が市長に就任する前の2カ年度、そして最近3カ年度の取引金額を聞きたい。

市長

市長になる前の平成14年度、15年度には、取引はなかった。平成21年度は2082万1500円。平成22年度は3990万円。平成23年度には3133万2000円の取引が、URと(株)山洋の間にはある、と聞いている。

質問

取引はあった、ということなら、なぜ、癒着はなかった、と主張するのか。取引はあったが、それは癒着とは考えない、ということか。

答弁

その通りだ。

質問2

(株)山洋は、違法な野焼きについて県から指導を受けたことはないか。

市長

たき火程度のものはあった、と聞いている。ここに(株)山洋の野焼き現場の写真がある。「高西新田石尊向で野焼きをしてい」という通報を受け、土曜の早朝5時30分、私が現場にかけつけ、撮影した。大きな角材が何本も積み重なって炎をあげて燃えており、無人で危険だった。これが「たき火程度のもの」か。野焼きは違法ではないのか。

環境経済部長

規格に合格した処理施設によらない場合には、違法となる。

質問

野焼きについては、市が市民を指導する立場にある。市長は親族企業の野焼きについて、どう考えるか。

市長

法に照らして疑わしきものについては、是正して再発防止に努めなければならない。会社もこれを十分承知し反省している。

その他の質問

・学童保育の適正人数  
・小中学校を冷房化推進  
・プール開放の復活はないのか

個人質問

山崎市長の親族企業が違法な野焼きしたのか

山本 清

質問2 交通不便地域解消の手法の一つであるデマンド交通への取り組みについて伺う。

企画財政部長

デマンド交通について事例を調査・研究し、印西市の実情に即した公共交通のネットワークを構築していくべきものと認識している。

その他の質問

・子育て支援の充実について  
・保育サービスの進捗状況  
・放課後児童対策について

質問1

市長の妻が社長を務める造園・土木(株)山洋は、市長自身が創業者でもあり、現在も最大株主である。3月議会で、(株)山洋とUR(都市再生機構)の取引が問題になったが、市長の後援会の討議資料には、癒着の事実がない旨の記述がある。取引が存在しなかったのか。市長が市長に就任する前の2カ年度、そして最近3カ年度の取引金額を聞きたい。

市長

市長になる前の平成14年度、15年度には、取引はなかった。平成21年度は2082万1500円。平成22年度は3990万円。平成23年度には3133万2000円の取引が、URと(株)山洋の間にはある、と聞いている。

質問

取引はあった、ということなら、なぜ、癒着はなかった、と主張するのか。取引はあったが、それは癒着とは考えない、ということか。

答弁

その通りだ。

質問2

(株)山洋は、違法な野焼きについて県から指導を受けたことはないか。

市長

たき火程度のものはあった、と聞いている。ここに(株)山洋の野焼き現場の写真がある。「高西新田石尊向で野焼きをしてい」という通報を受け、土曜の早朝5時30分、私が現場にかけつけ、撮影した。大きな角材が何本も積み重なって炎をあげて燃えており、無人で危険だった。これが「たき火程度のもの」か。野焼きは違法ではないのか。



PTAやボランティアの方々に見守られながら



### 各常任委員会での審査

一部の議案について、所管の常任委員会に付託し、審査を行いました。各常任委員会に付託された議案は、6月7日に総務企画常任委員会、11日に文教福祉常任委員会をそれぞれ開催しました。

ここでは、紙面の関係により、委員会で行われた議案の主な質疑及びその答弁の一部について掲載します。

#### 総務企画 常任委員会

【議案第1号】住民基本台帳法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について(住民基本台帳法の一部を改正する法律)

質疑 改正の理由で、利便の増進と行政の合理化とあるということだが、外国人の方にとつてだけのメリットがあつて、また、市にとつてどのようなメリットがあるか具体的に伺う。

答弁 行政にとつての利便は、従来は外国人登録法で外国人の方を確認していたが、日本人と同じ住民基本台帳に入る。今までの外国人登録法に関するシステムが要らなくなる。また、外国人の方は、外国人登録原票から発行していたことから、日本人と同居していても、世帯構成が分らなかった。改正後は世帯構成全員が住民票に出てくるという利便がある。

質疑 どのように周知されるのか、してきたのか。

答弁 本年4月1日号の

か。  
答弁 20年というのは目安で、エンジンの出力の低下が主な理由である。それ以外にも状況によって老朽化の原因は考えられる。

#### 文教福祉 常任委員会

【議案第4号】印西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について(印西市立小倉台第2学童クラブ)の名称及び位置を加えるもの

質疑 新たに設置される小倉台小学校第2学童クラブの地区割、学年割についてはどうなるのか。

答弁 市から保護者会に案を示した。保護者会総会において決定することになっている。

質疑 滝野小学校学童クラブが分割されるのはなぜか。学童クラブは40人が望ましいと理解しているのか。

答弁 定員については国のガイドラインで40名程度という事であり、国のガイドラインでは最大70名までというところもある。現在小倉台小学校学童クラブは60名定員のところ80名、滝野小学校学童クラブは70名定員のところ80名である。小倉台小学校については今後、児童数の増が見込まれており、小学校では余裕教室を教室に変えていく状況であることから、小倉台小

学校第2学童クラブを設置することとなった。

【議案第5号】工事請負契約の締結について(宗像小学校屋内運動場新築工事)

質疑 入札の資格要件と地域要件はどうなっているのか。

答弁 不良業者の排除という観点の制限の他、本市の資格者名簿の中で建築工一式

という登録された者のうち、経営事項の結果通知に基づく点数が800点以上のもの、また地域要件として本店が千葉県内にある者等の制限を加えた。

質疑 800点以上の業者は市内に何社あるのか。

答弁 市内には2社あり、今回の入札に2社とも参加した。

#### 予算審査特別委員会での審査

予算審査特別委員会は、6月6日に開催され、一般会計補正予算について慎重に審査を行いました。ここでは、審査における主な質疑及びその答弁について要約して掲載します。

質疑 コミュニティの助成として、みこしの修理代としての補助金が250万円交付されているが、経過年数や傷み具合等、補助に際しての基準はあるのか。

答弁 この補助については財団法人自治総合センターから交付されるもので、町内会から希望があつたものを申請した結果、認められたという事で、経過年数等の基準は把握していない。

質疑 学童クラブの増設と新築で3600万円計上しているが、県からの補助金がついたことでのことか、後から補助金がついたのか。

答弁 4月から木刈小学校といには野小学校の申込みが増え、今現在、各学童15名ほどが待機の状態である。六合小学校についても以前

(平成23年4月～平成24年3月)

項目	交付額	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費・公聴費	その他経費	計	返還額
会派名(人数)									
昂(すばる) (7)	2,580,000		966,095	207,754	70,265	979,034	87,642	2,310,790	269,210
北総志政会 (5)	1,800,000		547,510	468,818	1,344	779,784		1,797,456	2,544
新政 (5)	1,800,000	61,566	316,459		6,240	1,205,873	209,862	1,800,000	0
市民オンブズ (2)	720,000	97,851	115,520	48,828	69,646	249,375	4,800	586,020	133,980
公明クラブ (2)	720,000			81,463	186,475		81,404	349,342	370,658
もとの (1)	360,000		46,966			313,034		360,000	0
日本共産党 (1)	360,000	12,313		9,410	26,465	311,812		360,000	0
行動力宣言 (1)	300,000				18,350			18,350	281,650
計	8,640,000	171,730	1,992,550	816,273	378,785	3,838,912	383,708	7,581,958	1,058,042

(単位:円)

#### 使途項目(解説)

- 研究研修費(研修会等を開催するために必要な経費又は会派の所属する議員が他の団体の開催する研修会等に参加するために要する経費…負担金等)
  - 調査旅費(先進地調査又は現地調査に要する経費…旅費等)
  - 資料作成費(資料の作成に要する経費…コピー機使用料等)
  - 資料購入費(図書、資料等の購入に要する経費…図書購入費等)
  - 広報費(議会活動や市の政策について市民に報告する経費…報告書印刷費等)
  - 公聴費(地域住民の市政に関する意見等を吸収するための会議等に要する経費…会場費等)
  - 人件費(調査研究活動を補助する職員を雇用する経費)
  - その他経費(各経費以外で調査研究活動に要する経費)
- ※なお、交際費(慶弔費等)な経費や政党活動、選挙活動などには支出することができません。

#### 平成23年度政務調査費支出状況二覽

調査研究に必要な経費の一部として、会派に対し政務調査費を交付していただきます。交付額は、会派の所属議員数に年額36万円を乗じて得た額を交付し、残余がある場合は返還されます。各会派の23年度の政務調査費支出状況は左表のとおりです。



# 編集委員会研修報告

## 市町村議会広報研究会に参加して

### ありのままに 分かりやすく 住民とともに

議会だより編集委員会では、7月13日午後1時半から千葉県自治会館において開催された、千葉県町村議会議長会主催の市町村議会広報研究会に参加し、編集委員の実務研修を実施した。

今回の研究会の講師は、広報コンサルタントとして大変有名な深沢徹氏である。最初に同氏から「議会広報に求められるものは？」とのテーマで講演頂き、その後議会報クニックと題して、いくつかの議会報を例に具体的なアドバイスがあった。

講演では①書くべきことを

きちんと書く、公開の原則、②政策提案、行政チェックの姿勢を、③開かれた議会・議会改革への姿勢を、④住民と共に創る広報の姿勢を、⑤誰にも分かりやすく、読む気になる広報づくりという五つの項目ごとに、具体的かつ丁寧なお話しがあり、たいへん参考になった。

広報クニックでは、同氏が各種の議会広報コンクール審査員を務められた経験を「議会公開」住民と歩む広報づくり、②分かりやすい記事と見出し、③読みやすい紙面づくり



りの技術の観点から、県内3市1町の議会広報に対して具体的な批評とアドバイスをされた。

今回、議会だより編集委員会として初めて研修に参加したが、大変に有益であり、今回学んだことを今後の議会だより編集に生かしていきたい。

また、これを機に議会だより編集委員会としてこの研究会に毎年参加すべきである旨を次年度の委員会に引き継ぎたい。

# 発議案

▼放射性物質を含む焼却灰の手賀沼終末処理場を一時保管場所とする決定に対し、より丁寧な説明を求める決議について〈可決〉

候補地周辺の3自治会・町内会に対する住民説明会で十分な説明ができたとは言いがたく、市民に対する全体説明会の実施、施設の安全性や風評被害に対する対応、終末処理場以外の一時保管場所の早急な提示、一時保管場所を恒久的な保管場所としないこと等を慎重に検討していただき、より丁寧な説明を強く求めるもの。

# 請願

▼クリーンセンター次期中間

処理施設整備等に関する深度ある調査研究を強く求める請願書〈建設経済常任委員会で継続審査となっていたもの〉採択

▼市議会議員の会議・視察に関する出欠簿の作成と公開を求める請願〈議会運営委員会・採択〉

市議会議員が出席すべき会議・視察等に関する出欠簿の作成と議会だより及びホームページによる公開を求めるもの。

▼デマンド交通、乗り合いタクシーの運行を印西市に求める請願〈総務企画常任委員会・閉会中の継続審査〉

高齢者や身体の不自由な人の外出支援として、自宅からの目的地の入り口までの移動、乗降の介助を行うバス、乗り合いタクシーの運行を求めるもの。

金補助を求める請願〈文教福祉常任委員会・採択〉

私立幼稚園入園料補助金制度の新設及び補助を要望するもの。

# 陳情

▼印西クリーンセンター次期中間処理施設建設に関する陳情〈議員配付〉

▼平成22年と21年の印西市土木管理課及び環境保全課における事務において地方自治法違反が行われたことを示す書類が存在し、なければならぬ書類が存在しません。議会における調査と対応を求めるもの。〈議員配付〉

▼私立幼稚園通園児にかかる教育費負担軽減のための入園



# 議会日誌

## 5月

- 8(火) 議会運営委員会
- 16(水) 北総地区正副議長会定例会及び視察研修会(～17日)
- 18(金) 建設経済常任委員会
- 21(月) 議会改革推進特別委員会
- 22(火) 会派代表者会議  
議会運営委員会  
正副委員長会議  
全員協議会
- 23(水) 全国市議会議長会定期総会
- 24(木) 印旛沼水質保全協議会通常総会
- 28(月) 正副委員長会議
- 29(火) 平成24年第2回定例会(～6月19日)  
議会運営委員会  
議会だより編集委員会

## 6月

- 4(月) 全員協議会
- 5(火) 議会運営委員会
- 6(水) 予算審査特別委員会
- 7(木) 総務企画常任委員会
- 8(金) 建設経済常任委員会
- 11(月) 文教福祉常任委員会
- 19(火) 議会運営委員会  
全員協議会
- 22(金) 印西地区消防組合議会臨時会

## 7月

- 6(金) 議会だより編集委員会
- 12(木) 手賀沼水環境保全協議会通常総会
- 13(金) 議会だより編集委員会 市町村議会広報研究会
- 17(火) ニュータウン等対策特別委員会
- 20(金) 印旛管内市議会正副議長会局長会議
- 30(月) 成田線活性化推進協議会

# お知らせ

## 請願・陳情の提出はお早めに

請願・陳情書はいつでも提出できますが、平成24年第3回定例会(9月議会)で審議される請願・陳情書の提出期限は、8月27日(月)正午(予定)です。お早目のご提出をお願いいたします。

## 一般質問の閲覧

平成24年第3回定例会(9月議会)で予定されている一般質問(代表・個人)の内容は、8月28日(火)以降ホームページで閲覧できます。

# 編集後記

現在の編集委員による編集が始まって一年が経過し、2年任期の折り返し点を通過しました。

この一年間、議会では、議会改革が進められ、「反問権」の実施や、議会中継も始まり、議案に対する議員の賛否の公開も、実施に向けた準備が進められています。また、今定例会においては、「市議会議員の会議・視察に関する出欠簿の作成と公開を求める請願」が採択されるなど、議会の「見える化」を望む市民の声が益々拡がっています。議会だよりは、そのような市民の声にお応えする重要な責任を担っていると改めて痛感する次第です。

一方、議会や議員は広範な活動を行っており、そのすべてを議会だよりでお知らせすることは到底無理ですが、紙面を工夫しながら、できるだけ多くのことを市民の皆様にお知らせできるよう、これからも精一杯努力して参ります。

議会だよりに対する市民の皆様のご意見をお待ちいたします。(HK)

- 委員長 渡邊 正一
- 副委員長 橋本 和治
- 委員 海老原 作一
- 藤代 武雄
- 松尾 榮子